



まちづくりは

「たて」たす「よこ」

～まちづくり協議会を設立しました～

地域の
力こぶアップ!



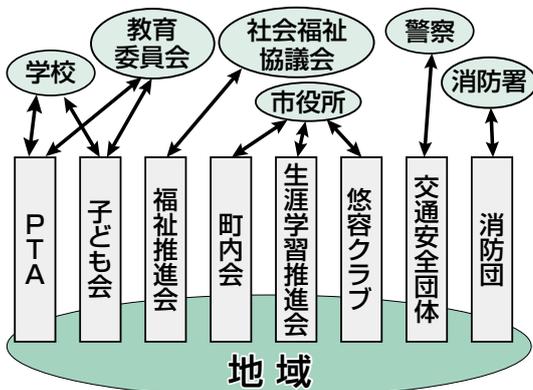
まちづくり協議会とは?

ことし、市内26地区の全てで「まちづくり協議会」が設立しました。

これまでのまちづくりは、地区と行政が目的別につながり、事業を実施してきました。そのため、地区内にある各団体が、お互いの活動内容を知らなかったり、同じ目的の事業をそれぞれの団体が個別に行ったりする、「タテ割り」の関係でした。

今回設立した「まちづくり協議会」は、地区で活動する団体同士の「横のつながり」を強化し、協力を体制を築いて地区の課題を解決できる組織です。また、目的別に協議するため、「部会制」を導入しています。

これまでのまちづくり

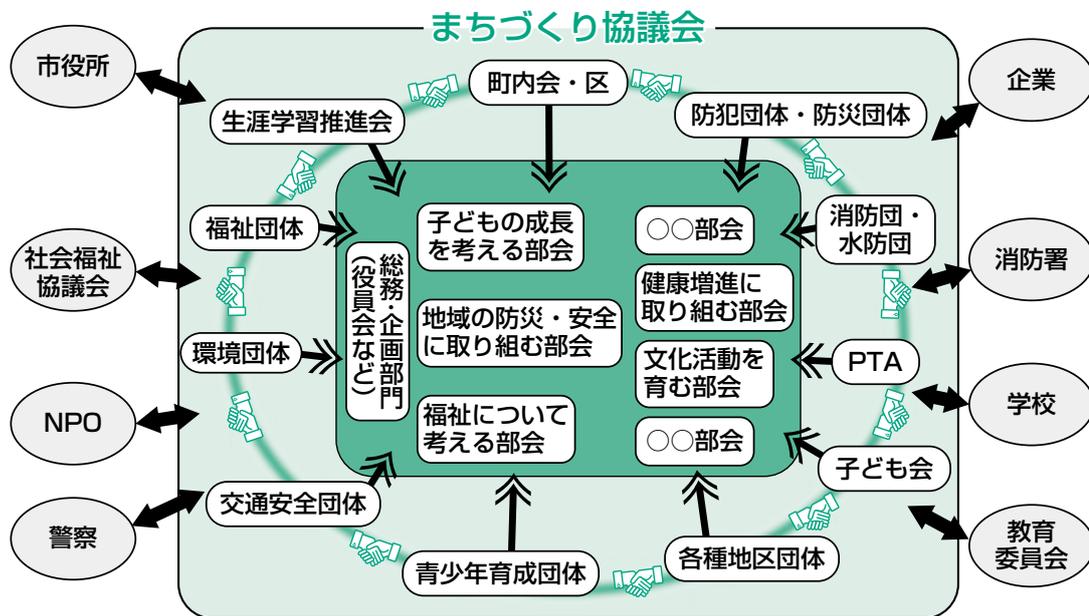


これまでは、いわゆる「タテ割り」だったコブ...



まちづくり活動応援キャラクター「チカラコブタ」くん

これからのまちづくり



「横のつながり」ができて、これからは、より連携のとれたまちづくりができるようになるんだコブ!





地区のまちづくり活動って？

市内の各地区では、住みやすいまちにするために、さまざまなまちづくり活動が行われています。

- ・環境に関する活動
草刈り、清掃、ごみ集積所の管理など
- ・安全に関する活動
防犯活動、カーブミラーの清掃など
- ・防災に関する活動
防災訓練、消防、水防など
- ・成人教育に関する活動
文化祭、各種講座など
- ・福祉に関する活動
配食、高齢者等の見守りなど
- ・体育保健に関する活動
体育祭、救命講習など
- ・青少年に関する活動
パトロール、補導など



たくさん活動が行われているコフ！



地区の体育祭



草刈り



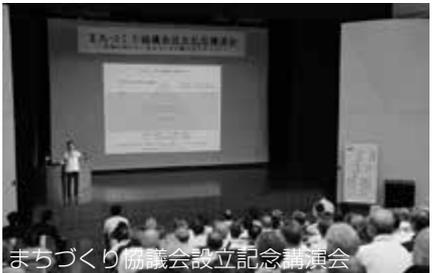
計画的なまちづくりに向けて

現在、各地区では、さまざまな団体が活発なまちづくり活動を行っています。

しかし、効率的・持続的に住みやすいまちをつくるために、団体ごとではなく、地区全体として、まちづくりの「目的」や、「目標」「取り組むべき活動」「スケジュール」などを整理し、計画的にまちづくり活動に取り組んでいくことが必要です。

そのため、各地区のまちづくり協議会では、今年度と来年度の2か年をかけて、「まちづくり行動計画」の策定に取り組む予定です。各地区の皆さんの声が反映された、よりよい計画にするため、ワークショップなどを開催し、検討していきます。

みんなの地区への
思いを聞かせてほ
しいコフ！



まちづくり協議会設立記念講演会



まちづくり協議会設立総会



足腰の強い、持続可能なまちづくりを

まちづくり協議会は、行政と地域住民が協働して、良質なまちづくりを進めるために設立されたものです。

今までは、難しい課題や突発的な事業の担い手が不足し、誰かに負担が集中することがありました。しかし、部会制になったことで、適切な役割分担が可能になり、効率的に事業を実施できた事例があります。それは「大淵お茶まつり・富士山&茶娘撮影会」です。昨年、実行委員会形式で行いましたが、ことは、まちづくり協議会の「環境・観光部会」が中心になって開催しました。富士山と茶畑の景色を求めて、市内外から大勢の写真愛好家が訪れました。こういった事業を地域活性化のためにうまく活用し、交流人口をふやしていきたいですね。

まちづくり協議会は、スタートしたばかりです。各部会の役割は、地区の特徴に合った形で、数年かけて改善していけばよいと考えています。そして、これからは、子どもにも高齢者にも「ここに住んでよかった」と言ってもらえるような、ふるさとをつくっていききたいと思えます。



大淵まちづくり協議会会長
かずおみ 石川 計臣さん

問い合わせ まちづくり課

☎(55)20007 ☎(53)0000

✉ si-machi@div.city.fuji.shizuoka.jp